

地域活性化事業のご紹介



～みんなのカフェ～

月2回、城陽市立福祉センターにて「みんなのカフェ」を開催しています。コロナ禍のため残念ながら飲食の提供は行えませんが、健康体操や交流会、勉強会など、「みんなで楽しめる」集いの場を目指しています。今後さらに楽しんで頂けるよう様々な企画を計画中です。皆様のご参加をお待ちしております。(担当:佐藤)



京都大学看護学生のみなさんが実習に来られました。

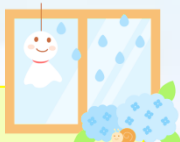
5/26～6/1

昨年に引き続き、今年も看護学生の実習を受けることができました。利用者様は、表情も声もいつも以上に活気に溢れ、嬉しそうにお話しされていました。レクレーションと一緒に参加して頂いたり、フルーツ、ピアノ演奏をして下さったり、利用者様も大変喜んでおられました。そんな利用者様の姿を見ていると対話することの大切さを改めて感じました。看護もケアも基本となる一番大切なことをゆうあいでの実習を通して感じて頂けたのであれば幸いです。(担当:岩永淳子)



編集後記

梅雨の時期のお休みの日は、家の中にこもりがちになるので、晴れている間に時間があれば、いつもより遠回りして散歩に出かけます。子供の頃と違って、今はたくさんの種類の紫陽花が咲いているので、歩きながら見つけるのもなかなか楽しいです。(源)



～お願い～

当ホームでは掃除の時など古布をウエスとして再利用しています。綿素材のTシャツやタオルなど不要となった古布を当ホームまでお持ちいただけるとありがたいです。

